



2022年1月発行
 社会福祉法人 ありのまま舎
 (障害者自立企画)
 発行責任者 高橋 治
 編集責任者 白江 浩
 編 集 佐藤 環
 〒982-8544
 仙台市太白区西多賀4丁目19-1
 TEL022(243)1300
<http://www.arinomama.or.jp>
 E-mail houjin-arinomama@globe.ocn.ne.jp

1976年2月25日 第3種郵便物認可(毎週4回月・火・木・金曜日発行)
 2022年1月14日発行 SSKO通巻10984号

新年のご挨拶

理事長 高橋 治



明けましておめでとうござ
 います。
 昨年一昨年に引き続き新
 型コロナで明け暮れた一年で
 した。皆さんはいかがお過ごし
 だったでしょうか？
 ありのまま舎においては、皆
 さんのご理解とご協力の下、感
 染された方もなく、大事に至ら
 ず、年を超えることができました
 ため、ただ、第6波が予想され
 たり、まだまだ気が抜ける状況
 ではありません。ぜひとも皆さ
 んも不断の感染対策を徹底し

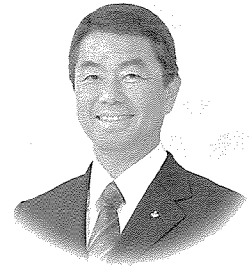
て実行して頂き、この危機を乗
 り切って頂きたいと思えます。
 同時に、コロナ禍にあつて、
 家族を失った方、仕事を失った
 方、生活の大きな支障をきたし
 た方、学校に行けず十分な学び
 場が保障されなかった方、生活
 スタイル・リズムの変化が悪い
 方に影響した方など、多くの方
 が厳しい生活を強いられています。
 国や自治体の対応のちぐ
 はぐさ、限界もあり、本当に厳
 しい日々が続いていると思ひ
 ます。
 安倍政権・菅政権と続き、岸
 田政権に引き継がれましたが、
 これまでとどのようにならな
 るのか、特に社会保障における具
 体策がまだまだ見えません。
 介護職員等の賃上げ自体は
 期待したいのですが、その額や
 継続的な取り組みが不十分で
 あれば、期待倒れになってしま
 います。政府にはそうならない
 ように、腰を据えた議論をお願
 いしたいと思います。

さて、昨年12月8日は太平
 洋戦争が始まった真珠湾攻撃
 から八十年の節目を迎えまし
 た。
 私は十二歳で、日本の勝利
 を疑うことなく、過ごしまし
 た。そして、戦争が終わり、
 その悲惨さと取り返しにつか
 ない失ったものの大きさに、
 心から再び戦争を起こしては
 ならないと誓い、平和な民主
 国家を目指して今日まで参り
 ました。
 コロナと戦争は違いますが、
 が、その中で苦しむ人々に十
 分な支援をしてこそ平和な民
 主国家だと信じます。
 今年こそは誰もが笑顔にな
 れることを切に願います。



新年のご挨拶

宮城県知事 村井 嘉浩



明けましておめでとうござい
ます。新しい年を迎えるに当
り、皆様の御健勝と御多幸を心
からお祈り申し上げます。
社会福祉法人ありのまま舎に
おかれましては、重い障害や難
病を抱える方々に対して、長年
にわたり手厚い支援を提供して



新年のご挨拶

仙台市長 郡 和子

明けましておめでとうござい
ます。年頭にあたり、皆様のこ
健勝とご多幸を心よりお祈り申
し上げます。
社会福祉法人ありのまま舎に
おかれましては、新型コロナウイルス
感染症の感染防止策の徹
底のもと、重度の障害や難病の

こられました。入居者や利用者
お一人お一人の思いに寄り添い
ながら、ニーズに沿ったサービ
スの提供に努めていただしてい
ることに深く敬意を表しますと
ともに、心から感謝申し上げます
す。また、一昨年から猛威を振
るっている新型コロナウイルス
感染症のワクチン接種について
は、入居者の意思確認や接種場
所の希望等の確認を行い、嘱託
医や協力医と調整を進めていた
だきましたことについて、重ね
て感謝申し上げます。
さて、県では、障害福祉施策
の基本方針を定めた「みやぎ障

ある方々とそのご家族のニーズ
に寄り添いながら、オンライン
面会の環境を整えるなど、きめ
細かなサービスの提供にご尽力
いただいていることに深く敬意
を表しますとともに、利用者の
方々へのワクチン接種や事業継
続計画（BCP）の策定等、感
染防止策に多大なるご協力を賜
りましたことに心より感謝申し
上げます。
本市といたしましても、安心
して暮らせる日常を一刻も早く
取り戻すため、引き続き感染拡
大防止策や医療提供体制の確
保、ストレスへの心のケアなど

害者プラン」や、新たな「宮城
県障害福祉計画」に基づき、グ
ループホームや就労支援事業所
など地域において自立した生活
を送るための施設の整備をはじ
めとした、障害福祉サービスの
提供体制の整備を計画的に推進
しております。
また、昨年4月に施行された
「障害を理由とする差別を解消
し障害のある人もない人も共生
する社会づくり条例」や「手話
言語条例」に基づき、障害を理
由とする差別の解消等に関する
理解の普及啓発のほか、障害の
特性に応じた多様な意思疎通や
や情報手段の確保に努めている
ところ です。

の手立てを実施してまいりま
す。
本市では昨年4月から新しい
総合計画がスタートいたしました
。「挑戦を続ける、新たな杜の
都へ」"The Greene
st City" SEND A
I"をまらづくりの理念に掲げ、
多様性を尊重し、あらゆる人が
安心して暮らせる地域づくりに
取り組んでまいります。
昨年は東京オリンピック・パ
ラリンピックが開催され、本市
にゆかりのある選手がメダルを
獲得するなど、多くの感動と元
気をいただきました。さらに本
年は北京にて冬季大会も開催さ
れます。この機運の高まりを「共

障害の有無にかかわらず、誰
もが生きがいを実感しながらと
もに充実した生活を送ることが
できる地域社会の実現を目指
し、今後も、貴法人をはじめ、
市町村や関係団体等と連携しな
がら、障害福祉施策の一層の推
進に努めてまいりますので、引
き続きお力添えを賜りますよう
お願い申し上げます。
今年には県制150周年の節目
の年となります。県民の皆様が
明るい未来を展望することがで
きるよう、幸福を実感し、いつ
までも安心して暮らせる宮城を
目指して取り組んでまいります
ので、今後とも御理解と御協力
をお願い申し上げます。

生の都・共生する社会」の実現
に向けた絶好の機会と捉え、仙
台国際ハーフマラソン大会の開
催をはじめとした障害者スポー
ツの裾野の拡大や、社会参加の
充実、一層の障害理解の推進に
向け、市民の皆様や事業者の皆
様、様々な関係機関と協働しな
がら施策を実施してまいります
ので、引き続きありのまま舎の
皆様のお力添えを賜りますよう
お願い申し上げます。
本年も、ありのまま舎の皆様
の活動の場が更に広がり、障害
のある方々にとりましても幸せ
な一年となりますようご祈念申
し上げます。

業 務 内 容

社会保険や労働保険手続・助成金申請代理・会社設立・各種許認可申請・労働や経営相談 他

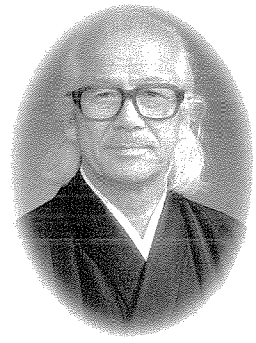
お気軽にご相談ください。

社会保険労務士・行政書士 須田事務所

〒981-0916 仙台市青葉区青葉町 16-1・2階 TEL : 022-344-8620 FAX : 022-344-8621

新年のご挨拶

後援会会長 後藤 東陽



後援会員の皆様はじめ、ありのまま舎に関わる皆様、新年あけましておめでとうございませぬ。皆様の昨年中のご支援とご努力に、心から感謝を申し上げます。

新型コロナウイルスが流行して約2年。人と接することが

制限され、パソコン画面でリモートを使ったやり取りが浸透した新たなコミュニケーション手段として普及してしまふ。しかしこれまで当事者の方と共に足を運んで啓発活動を行ってきたありのまま舎にとってはまだまだ活動回復には至っていません。世界を見ると感染が拡大している地域もあり、いつ日本で第6波がきてもおおかしくない状況を私たちは認識しなければなりません。

例年お話をさせていたいただいておりますが、後援会は現在も会員数が減少傾向にあり、会員を増やすことが大きな課題となっております。私自身が会員拡大に努力しておらず大変気がかりになっております。ありのまま舎は仙台、名取、亘理と拠点が広がり、新たな人々との出会いが

私のもットーは、「平和なくして福祉なし」です。憲法9条を傷つけることなく、すべての国民が平和で幸せな生活を送るために「平和と福祉の国」であり続けることを願っております。ありのまま舎に集う人々がお元気で幸せな一年であります様に、心からお祈りしてご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

常務理事 白江 浩



新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は一昨年から続く新型コロナウイルスとの共存に向けて、ワクチン接種、治療薬の開発等が進んだ年でした。この二つが叶えば、この闘いは終息すると信じていました。しかし、変異株による急激な感染拡大、ブレイク

スルー(ワクチン接種後の感染・発症・重症化等)によるクラスターの発生等で当初の希望は打ち砕かれました。ようやく昨年十月以降、日本では感染が落ち着き、来るかも知れない第6波に備えつつ、インフルエンザ同様、共存するための知恵と対処法により、新たな生活が再開できる予感を強く感じます。今後、感染拡大が起こっても、以前のような無防備な状態ではなく、しっかりした対応策をもって過ごせると信じています。そうした前提に立って、2022年は、この二年間に溜めてきたエネルギーを徐々に

発散させる年になりたいと思います。第二期5か年計画を策定し、新たなステップを踏み出すこととなります。コロナの残した多くの教訓を生かすべく努力したいと思ふます。すなわち「生命の重み」「普通の暮らしの意義」「誰もが助け合い、共に生きる社会への示唆」... 共にもが当法人の理念に盛り込まれた思いであり、目指すコミュニティの姿です。2022年度を初年度に第二期5か年計画が始まりますが、県南エリア、仙台エリアにおける地域生活支援拠点の構築が大きな目標になります。理念とする「ケアコミュニティ」の創造は、地域共生社会と重なりま

す。「ケア」と言う考え方に基づく「地域共生社会」と言い換えることができます。「ケア」は人と人との相互関係によって成立する考え方です。そんな「ケアコミュニティの創造」と言う街づくりの拠点となるのが「地域生活支援拠点」と言えます。第二期5か年計画は決まりますが、新たな人材と資金の確保は容易ではありません。それを埋めるのは「人」だと思ふます。今既に関わって下さっている全ての「人々」の力です。何卒よろしくお願い致します。

1976年2月25日 第3種郵便物認可(毎週4回月・火・木・金曜日発行)

当クリニックは、難病ホスピス太白ありのまま舎・自立ホーム仙台ありのまま舎の入居者の健康をサポートします。

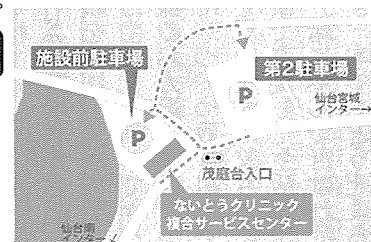
茂庭台
ないとうクリニック
院長 二井谷 友公

(診療科目) ●内科 ●小児科

電話 (022) 281-5490

診療時間

- ◆月～木曜日
午前 9:00～12:00
午後 3:00～5:00
- ◆金曜日
午前 9:00～12:00
午後 3:00～4:45
- ◆土曜日
午前 9:00～12:00
- ◆休診日 日曜日・祝日



※ 診療時間についてはお問い合わせ下さい

新年のご挨拶

ライフケア仙台ありのまま舎
管理者 中村悦子

あけましておめでと〜ござい
ます。

ライフケア仙台はスタッフの
不足から長年休止しておりましたが、昨年4月より再開するこ
とができました。

ありのまま舎が目指している
「誰でもが必要なケアを受け、
それぞれが望む生活を送ること
ができるケアコミュニティ」の大
切なケアの一つであると思っ
ておりますが、派遣するヘルパー
の不足からお断りしなければな
らない依頼が多く、課題山積の
年となりました。

ご自宅でのケアは、利用者さ
んとしっかり向き合えるため、
常に自分の力量が問われ、学び
感じ、実践することが求められ
ていると思います。それゆえ
に、ヘルパーは大変な仕事だと
思い敬遠されることが多いで
すが、利用者さんの人生の一部に
寄り添える喜びの多い仕事であ
ると思います。

今年も、一人でも多くありの
まま舎の思いに賛同してくださ
り、ライフケア仙台のヘルパー
として一緒に活動してください
方が増えるようにと願っております。
どうぞ、今年もたくさん
のご指導をいただけますようお
願い申し上げます。

新年のご挨拶

自立ホーム仙台ありのまま舎リビ
ンセンター ホーム長 佐藤 環

謹んで新年のご挨拶を申し上
げます。

昨年も新型コロナウイルスの
感染症対策を継続し、お陰様で
入居者、スタッフは体調を崩さ
ずに過ごすことができました。何
よりでした。引き続き、入居
者、ご家族の皆様には感染症対
策のご協力をいただき、生命を
守ることを最優先に努めていか
なければと思います。

自立ホームでは年齢と共に身
体的な低下や進行が早く生活の
変化が大きかった方がおられま
した。またいつもと違った変化
をスタッフが気づき通院された
方もおられました。一日ごとに
入居者の方の変化はあり早期発
見、通院につなげることが多く
なっています。

日中と夜間の支援体制を強化
した「日中サービスマニエール」の
移行について検討が始まり、昨
年は見字や情報収集を行いました。
運営体制、人材確保、居室
の確保など課題はたくさんあり
ますが、入居者の方が慣れ親し
んだ場所で安心して暮らしてい
くことができる体制を確保して
いかなければと思います。その
検討を具体的に進めていきたい
と思います。

新年のご挨拶

サポートケア仙台ありのまま舎
サポートケア県南ありのまま舎

管理者
センター長 齋藤栄樹

新年を迎え、謹んでご挨拶を
申し上げます。

昨年コロナ禍での生活が
続き、様々な生活様式の制限が求
められる状態が続きました。多
くの場面で行動や活動の制限が
求められる中で、毎日報道され
る新型コロナ感染者数の発表が
敏感に受け止めながらの生活が
続いており、一人一人が常に健
康の維持により気を配りながら
生活が続いているところとお察
し致します。

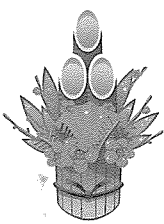
サポートケア仙台ありのまま
舎、サポートケア県南ありのま
ま舎は、地域で生活されている
障害のある方とご家族への
基本相談支援と福祉サービスの
利用を含めた生活の全体像を一
緒に考え計画書作成をおこなう
計画相談支援をお手伝いさせて
いただいております。利用いた
だいている多くの皆様とはコロ
ナ禍で一時的に対面での相談対
応が難しい時期もありましたが、
現在は訪問や来所頂く中でお話
させていたいただきながら、様々
なご相談やご希望をお聞かせい
ただき支援対応させていただいて
おります。

経済活動が再開されてきてい
る中で障害のある方の活動場
面

も、十分な配慮を取りながら平
時に近い環境配慮を行い、再開
されているところも増えてきて
いると実感しております。また、
就労活動や日中活動場面など障
害のある方が利用する事業所だ
けでなく、ヘルパーさんと一緒
に外出してお買い物などを楽し
んだり、普段の何気ない暮らし
の動きも少しずつできてきてい
ます。

何気なく使う言葉の中に「普
通の暮らし」といったフレーズ
もありますが、今まさに普通・
普段といった言葉の持つ意味の
大切さや心地よさを感じながら
の生活を考え、そして我々支援
者として地域で生活されている
障害のある方々の必要な場面
の少しの支え手として歩みを進
めてまいりたいと思います。

今年も、皆様にとつて良き年
となりますよう、そして変わら
ぬご支援を賜りますようよろし
くお願い申し上げます。



新年のご挨拶

難病ホスピスケア
太白ありのまま舎
施設長補佐 嶺岸 智

謹んで新年のご挨拶を申し上
げます。旧年中は多くの皆様方
からのご支援、指導を賜り深く
感謝申し上げます。昨年は一昨
年に引き続き新型コロナウイルス
感染症が全世界的に猛威を振
るい活動も制限をせざるを得な
い年が続いてしまいました。

太白ありのまま舎では活動制
限の中でも、少しでも充実した
活動・楽しみなどを持てるよう、
館内の飾りつけや屋内での催し
物などを工夫しながら活動して
まいりました。

新たな変異株も出てきており、
国内にも少しずつ感染者が出は
じめていることもあり、またま
だ気を緩めることが出来ない状
況が続くと思われま。あらた
めて感染対策の徹底を図りなが
ら、また、もう少し我慢が続く
中でも、引き続き入居者・利用
者・ご家族にも寄り添いながら
笑顔をお忘れず健康で楽しく充
実した生活と活動ができるよう、
皆様のお力添えを得ながら職員
皆で一つ一つ取り組んでいきたく
と思います。又さらに職員も
健康で充実した生活が送れるよ
う一緒に歩んで行ければと思
います。本年もどうぞよろしくお
願い申し上げます。

新年のご挨拶

チャイルドケア仙台ありの
まま舎保育園
園長 春日麻里

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。新しい年の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

凍てつく寒さが本番となりました。朝は寒さが辛いです、澄んだ凛とした空気が心地よく感じます。

年末年始は健やかに過ごせましたでしょうか。休み明けの子どもたちは少し寂しそうですが家族と楽しく過ごした様子が伺えました。

今年も残り一ヶ月と少し。冬ならではの遊びを思い切り楽しんで、たくさん思い出を作ってくださいと思います。本年も子どもたちが健やかに楽しく過ごせますよう、一緒に見守って頂けたらと思います。

今年度も残り一ヶ月と少し。冬ならではの遊びを思い切り楽しんで、たくさん思い出を作ってくださいと思います。本年も子どもたちが健やかに楽しく過ごせますよう、一緒に見守って頂けたらと思います。

新年のご挨拶

サポートケア名取ありのまま舎
センター長 熊谷経子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年新型コロナウイルスに翻弄された一年となりましたが、本年も引き続き対策等に留意して参りたいと思います。

さて、昨年6月に「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が成立し、同年9月に施行されました。これにより、国や地方公共団体の医療的ケア児及びその家族に対する支援が責務となりました。それを踏まえ、名取市でも宮城県医療的ケア児支援促進モデル事業を活用し、名取市医療的ケア児支援事業がスタートしました。

これは、医療的ケアが必要なお子さんが児童発達支援や放課後等デイサービス事業を利用しやすくなるよう、事業所に訪問看護ステーションの看護師を派遣する費用を県と市が負担するというものです。これまでは医療を要するために利用可能な事業所が限られていましたが、今後は選択の幅が広がることを期待されています。今後も必要なサポートを必要としている方に届けられるよう相談支援の向上に努めて参りたいと思いますので、本年も宜しくお願い致します。

新年のご挨拶

難病ホスピスケア亘理ありのまま舎
サービス管理責任者
金子 仁

新年明けましておめでとうございませう。亘理に開所し2年10ヶ月を経過しました。入居者の方は満床となり、外部利用の方々も定期的にご利用いただいております。

2021年も新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、入居者の方々には病院以外の外出は控えて頂く、外部利用の方々には体調管理を万全にして頂いた上での利用をお願いする等、これまでに感染者の方が出ることなく活動を継続することが出来ました。入居者・利用者・スタッフが感染対策の重要性を理解し取り組んで頂いた結果と考えております。ただ本格的な冬を迎え、インフルエンザ・ノロウイルス等感染への注意、新型コロナウイルス変異株への対策も行わなくてはなりません。今一度気を引き締めて過ごして参りたいと思います。

2022年度はコロナワクチンの3回目接種、治療薬の開発等更に対策が進み、少しずつ制限のない生活へ変わっていくことを願います。また3月には開所4年目を迎え、地域生活支援拠点として、更に地域に根差し、地域に貢献できる場所として、その役割を果たせるように、入居者・利用者・スタッフ・地域の方々と共に歩んで参ります。よろしくお願ひ申し上げます。

新年のご挨拶

サポートケア亘理ありのまま舎
基幹相談支援センター
センター長 菊地 理

新年明けましておめでとうございませう。

2020年から拡大をはじめたコロナ禍は変異株という形で今なお私たちの生活を妨げ続けております。そのようななか基幹相談支援センターの役割には地域の実情に即した地域づくりと人材育成があります。地域づくりを客観的に捉え形にするには障害福祉計画を評価し検証する必要があります。亘理町では評価の場を自立協で行っております。評価後の課題を軌道修正して行くことで地域の実情に合った地域づくりができるようオール亘理で取り組んで参りたいと思います。また、人材育成においては個別モデルと集団モデルの二つの方法があります。個別モデルの例として、事業所訪問による相談ケースの検証やモニタリング同行による直接相談ケースに関する検証を行うことで効果的に後方支援機能を実現することが特徴として挙げられます。また、集団モデルには事例検討やケースレビューによる支援者の立場に立ち効果的な質問を重ね共に気づきと発見を得て行く方法があります。地域全体で支援者支援の体制を構

築して参りたいと思います。引き続き皆様の叱咤激励を頂戴しながら基幹相談支援センターの役割が果たせるよう連携協働のもと努めて参りたいと思いますので本年も何卒宜しくお願ひ申し上げます。

ありのまま舎後援会 (敬称略)

21 11 / 30 / 12 / 24
【2021年度個人会費】
【2022年度個人会費】
以上一口
【自販機販売設置支援】
11月分の売上の一部をご寄付頂きました。
こくみん共済coop
宮城推進本部 1,211円
ありのまま舎(自立ホーム・太白ありのまま舎・サポートケア南・亘理ありのまま舎)
12,583円
ありがとうございました。
(事務局 佐藤環)

西多賀エリア

【自立ホーム仙台ありのまま舎
リビングセンター】

クリスマス会
12月24日(金)

新型コロナウイルスのためホーム内の行事を縮小していましたが、12月は感染症が落ち着いたこともあり、また9月に入居された方の歓迎会もこめて、様々な企画を盛り込んだ「クリスマス会」を行いました。

今回はクリスマスツリーの飾りつけを入居者の方にお手伝いいただき、折り紙で折ったサンタの飾りに顔を書いていただきツリーに飾りました。おひとりおひとり表情が個性豊かで、楽しいクリスマスツリーになりました。

クリスマス会では始めに礼拝を行いクリスマスにちなんだ讃美歌を歌いました。その後のクリスマス会では、9月に入居された方の歓迎会も込めて事前に「自己紹介カード」を入居者の方に配布させていただき、会の中で一言ずつお話しをいただきました。中には「自分が入居した年月日を正確に覚えている方もおられ、あつという間に月日が流れたことを振りかえっておられました。昨年から今年にかけて入退院が多く一番長く感じ

た年だった。」「皆さんに良くしてもらって良かった。」「9月に入居したばかりで快適に過ごしています。」とお話もいただきました。

後半はランプでババ抜きを行い6人で行うとなかなか数字が合わず何回も回りましたが、皆さんドキドキしながら楽しく行うことができました。用意した食事ではテイクアウトのメニューから事前にお好きなものを選んで頂きました。カキフライ、とんかつ、ハンバーグ、パスタなど注文があり夕食に召し上がっていただきました。

久しぶりに楽しい声や笑顔が溢れ楽しいクリスマス会になりました。
(佐藤環)



「協力ありがとうございました(敬称略)」

【本部】

◆会報発送のための帯封の糊付けを、仙台西高等学校JRC有志・個人の皆様にお手伝いいただきました。

◆会報の折り込みは、新型コロナウイルス感染症予防対策をとりながら、日本基督教団東北教区婦人会の仙台東一番丁教会の皆様と仙台東教会の皆様にお手伝いいただきました。また、自立ホーム入居者有志の皆様にもお手伝いいただいています。

◆バザー会では、寒さ厳しくなつて参りましたが変わらずにお手伝いをいただいています。また、毎月一回のショップセールの会場でも片付けなどのお手伝いをいただきました。

【太白ありのまま舎】

例年の感染症対策の季節に入ったこともあり、ヴォランティアの皆様と一緒に活動はお休みしております。

◆宮城県車いすダンス協会様による「車いすダンス」◆仙台シルバーネットの皆様による「読書会」◆茂庭台ボランティアグループの皆様による「気ままに書く会」(晝進)を再開できる日を心待ちにしながら、この冬を過ぎしていきたいと思えます。皆様もお大事にお過ごしください。
(中村悦子)

「支援頂きありがとうございました(敬称略)」

【書き損じはがき等】

21 11 / 27 / 12 / 21

(鈴木一彦)

【バザー提供】

21 11 / 26 / 12 / 23

【バザー開催日のご案内】

《2022年2月》

1日(火)コルク・ペー・マル山田鉤取店 (太白区)

3日(木)コルク・マルシエ大和町店 (右林区)

8日(火)コルク・マル南宮成店 (青葉区)

10日(木)コルク・足生鮮いちば (宮城野区)

15日(火)ヤマザワ茂庭店 (太白区)

22日(火)袋原(向日葵)ライフ サポートセンター・太白区 (宮城野区)

24日(木)コルク・足生鮮いちば (宮城野区)

26日(土)ショップセル (仙台ありのまま舎)

【バザー品集めています】

◆未使用雑貨

◆未使用タオル

◆食品類

その他のお品物については、お気軽に「連絡下さい。」

022 (243) 1300

【ショップ提供】

21 12 / 1

(栗原市) 有限会社アルコン

(川尻誠)

ありがとうございました。

